

※時間帯は13:00～18:00

2019年度講義内容一覧表(建築)

講義日	講義会場	時間	講義時間	講義順コード	カリキュラムコード	講義概要	初級/中級レベル区分	講義区分※	講師(所属)
6/11 (火)	BMT	13:00 ～ 14:30	1:30	1	K1	鋼材 建築市場における鉄構需要、建築構造用鋼材の種類 鋼材への要求性能と鋼材規格、新しい建築構造用鋼材、 地球環境問題への鋼の取組み	初級	1	澤泉 紳一 日本製鉄(株) 建材事業部 建材開発技術部 建築建材技術室 上席主幹
		14:45 ～ 16:15	1:30	2	K2	架構形式 架構、ラーメン、ブレース、 鋼板、力と変形、ディテール	初級	1	向野 聡彦 (株)日建設計 フェロー役員 エンジニアリングフェロー
		16:30 ～ 18:00	1:30	3	K3	構造設計・構造計算 建築基準法による許容応力度計算から保有水平耐力計算 構造設計による安全確認、制振構造の設計事例	初級	1	吉澤 幹夫 福岡大学 教授
6/18 (火)	BMT	13:00 ～ 14:30	1:30	4	K4	接合部 高力ボルト接合部の設計 柱脚(露出・根巻・埋込)設計の基本	初級	1	松本 修一 大成建設(株) 設計本部 設計企画部 設計担当部長
		14:45 ～ 16:15	1:30	5	K5	溶接接合 1. 鉄骨溶接概論 2. 溶接部の検査(試験)	中級	2	護 雅典 (株)竹中工務店 東京本店技術部 建築技術グループ
		16:30 ～ 18:00	1:30	6	K6	構造部材 引張材、圧縮材、曲げ材 曲げと圧縮を受ける材	初級～中級	1	松本 由香 横浜国立大学大学院 教授
6/25 (火)	BMT	13:00 ～ 14:30	1:30	7	K7	構造物の設計法 エネルギーの釣合に基づく応答評価法	中級	2	北村 春幸 東京理科大学 教授
		14:45 ～ 16:15	1:30	8	K8	構造物の設計法 エネルギー法による免震構造と制振構造の設計			
		16:30 ～ 18:00	1:30	9	K9	製作全般 建築鉄骨の製作に関わる基礎知識(材料～製作～輸送)の習得 鉄骨製作工場の概要	初級	1	吉村 鉄也 (株)駒井ハルテック 品質管理部 技術課 技術課長
7/2 (火)	BMT	13:00 ～ 14:30	1:30	10	K11	建方施工 鉄骨工事全般、建方計画、現場接合 特殊工法、機械化施工	初級	1	森岡 徹 (株)大林組 東京建築事業部 品質管理部 部長
		14:45 ～ 16:15	1:30	11	K14	耐火 設計概念、耐火設計、耐火被覆、CFT無耐火、 耐火塗料、耐火鋼、火災事例	初級～中級	2	池田 憲一 東京理科大学大学院 教授
		16:30 ～ 18:00	1:30	12	K12	薄板鋼構造物の設計 一関連する設計基・規準についてー (考え方、適用上の留意点、最近の動向)	初級	1	小野 徹郎 名古屋工業大学 名誉教授
7/9 (火)	BMT	13:00 ～ 14:30	1:30	13	K13	ハイブリッド構造 概説、SRC構造、CFT構造 柱RC・梁S構造、鋼と木質またはガラスなど	初級～中級	2	立花 正彦 東京電機大学 名誉教授
		14:45 ～ 16:15	1:30	14	K15	維持管理と耐震補強 地震被害、耐震診断と補強 特定天井の耐震補強に関する説明と事例	初級～中級	2	中村 幸悦 (株)織本構造設計 執行役員 第一設計部部长
		16:30 ～ 18:00	1:30	15	K20	特別講義 建築物にとっての地盤・基礎	初級	1	二木 幹夫 (一社)ベターリビング つくば建築試験研究センター 上席参与
7/16 (火)	BMT	13:00 ～ 14:30	1:30	16	K10	品質管理 品質管理、品質保証、不具合事例 ISO9000シリーズ	中級	2	稲田 達夫 元福岡大学 教授 山佐木材株式会社 顧問
		14:45 ～ 16:15	1:30	17	K16	建物事例 構造計画から竣工まで	初級	1	人見 泰義 (株)日本設計 構造設計群 副群長 グループ長
		16:30 ～ 18:00	1:30	18	K18	鋼構造の陸海空における新たな方向性 陸上/海上/空の鋼構造 先進的耐震改修事例 熱可塑性CFRP	初級～中級	2	最上 公彦 一級建築士事務所 建物安全性評価コンサルタント 代表
7/23 (火)	BMT	13:00 ～ 14:30	1:30	19	K19	ここに注意! 鉄骨工事管理のポイント 鉄骨の工場製作、現場施工におけるチェックポイントを 事例をもとに解説する	初級	1	藤原 智 (一社)日本建設業連合会 前田建設工業(株)建築事業本部 建築技術部 上級技師長
		14:45 ～ 16:15	1:30	20	K17	建物事例 海外の鋼構造 1. 鉄の時代のはじまり(歴史的鋼構造の紹介) 2. 最近の鋼構造(過去5年程度的事例紹介) 3. 歴史的建造物の再生(上記1の時代の鋼構造の再生)	初級	3	柴田 育秀 Arup プリンシパル ビルディングエンジニアリング リーダー

※講義区分

- 1: 新人研修用プログラム
- 2: 中堅技術者への技術の伝承を主眼とするプログラム
- 3: 海外志向、展開を促すプログラム